

平成16年5月20日

## 株価指数先物・オプション取引 最低証拠金撤廃について

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJ」）は、5月24日付け取引より、株価指数先物・オプション取引で設定している最低証拠金に関するルールを変更いたします。

### ■ 最低証拠金ルール

従来	新ルール
100万円	0円

DLJは、今年6月より大手ネット証券としては初めて、株価指数先物取引サービスを開始し、以来、好調に盛り上がりを見せています。

今回の最低証拠金撤廃対応は、株価指数先物・オプション取引に取り組む個人投資家層の拡大を踏まえ、利便性を向上させるため実施するものです。この新しいルールにより、投資家は一層取引に取り組みやすくなります。例えば、日経225先物を1枚建てるのに100万円必要であったところが、この新しいルールであれば、46.2万円（5月20日現在のSPAN証拠金33万円×1.4）で可能になります。

DLJでは、いち早く当該分野でのリードユーザーを取り込み、マーケットリーダーとしての地位確立を目指すとともに、株価指数先物・オプション取引の一層の普及促進を図りたいと考えています。

DLJは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本で最初のインターネット取引専門の証券会社です。楽天株式会社(96.7%)と三井住友銀行(3.3%)が株主となっています。